

## マタイの福音書 28 章 1-10 節 イエスはよみがえられた！

キリストはよみがえられた、本当によみがえられた！歴史上語られてきた言葉の中で、これほどすごい言葉はありません。なぜそう言えるのでしょうか？これは、今日の聖書箇所からの言葉ですが、この言葉をもって、歴史上最も素晴らしい知らせが世に告げられたからです。今日は、神の言葉である聖書から、新約聖書の最初の書、マタイの福音書を読み、お話ししたいと思います。マタイの福音書 28 章 1-10 節を見てみましょう。この部分には、イエスがよみがえられたという知らせが最初に告げられた人々について書かれています。まず第 1 節の冒頭を読みましょう。ここでは、**イエスの復活についての最初の 2 人の証人が登場します。さて、安息日が終わって週の初めの日の明け方、マグダラのマリアともう一人のマリアが墓を見に行**った。

ここに至るまでに、何が起きたのでしょうか。ずっと前までさかのぼり、一番初めから見ていきたいと思えます。聖書の冒頭には、人類を含むあらゆるものの始まりについて書かれています。**創世記 1 章 1 節に、はじめに神が天と地を創造された、**とあるとおりです。宇宙全体を創造された神は、その最後の、頂点たるわざとして、人を創造されました。**創世記 1 章 27 節に、神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された、**とあるとおりです。神はこの世界と人とを完全なものとして創造されましたが、あることがきっかけで、人と創造主との間に断絶が生じます。最初の 2 人の人、動物たち、その他の被造物と、私たちの創造主である神との間の、交わりと喜びと平和を伴う完全な関係は、罪がこの世にもたらされたことにより、破綻してしまいました。そしてこの罪の結果は、永遠に続きます。聖書においてローマ人への手紙は、罪とは神の栄光を現さない行為であると定義しています。**ローマ人への手紙 3 章 23 節に、すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、**とあるとおりです。最初の男と女は、神が彼らに与えた一つの命令、一つの規則を破り、神の栄光を現すことができなくなりました。神は彼らに、「善悪を知る木」と呼ばれるひとつの特別な木からだけは、食べてはならないと言われました。そして**創世記 3 章 6 節**には、次のようにあります。**そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。**人類を代表する最初の人であるアダムが犯した罪は、それ以降に生きる人のすべてに受け継がれることになりました。**ローマ人への手紙 5 章 12 節に、こういうわけで、ちょうど一人の人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り、こうして、すべての人が罪を犯したので、死がすべての人に広がったのと同様に**——とあるとおりです。

つまり、私たちは皆、ただ罪を犯しやすい傾向を持っているだけではなく、罪そのものに代表される性質、創造主に背く性質を持って生まれてきたのです。神について無知であるため神に対して無関心であることにも、人の罪の性質が示されています。このように、私たちの罪は、私たちが住む社会によって決められるのではなく、私たちをお造りになった天と地の神によって定められるものです。しかし神は、ご自分が創造した人を愛することを決して止めたことはなく、神が私たちのために造り与えてくださった豊かな喜びの中に私たちが生きること、神ご自身の究極の栄光が現わされることを望んでおられます。神は、その完全な知識により、人が罪を犯すことを、天地を創造する前からあらかじめ知っておられました。そして神は、人を罪と、その罪に対する罰としての最終的な永遠の死から救う計画も定めておられました。その計画とは、救い主を遣わすことでした。そしてこの救い主は、数々の非常に具体的な預言を成就し、これによって、その方が約束された救い主であることが明確に示されることとなります。こうしてイエスがお生まれになりました。それは、私たちがクリスマスとして祝う時のことでした。旧約聖書において、まさにイエスを誕生させるという目的のために、アブラハムという人物に奇跡的に誕生した子孫がイスラエルの民です。イエスは約束どおり、この民を通して誕生しました。イスラエルの国には、ダビデと呼ばれる王が与えられました。聖書では、このダビデの直接の血縁者から救い主が現れると約束されています。そしてイエスは、ダビデの

血筋を引くユダヤ人として生まれました。旧約聖書の預言者たちは、救い主がベツレヘムで生まれると預言しました。そしてイエスはベツレヘムで生まれました。しかし、救い主は生まれた場所ではなく、ナザレという小さな町で育つことについても、イエスの生涯において預言どおりになりました。イエスが30歳になってついに説教と教えを始め、ご自分が救い主、メシアであることを人々に示したとき、多くの人々が集まりイエスの話を聞きましたが、そのほとんどはイエスを信じませんでした。なぜなら、イエスは、人々が待ち望んでいたローマの支配からの政治的な救い主ではなかったからです。人々に信じられないどころか、イエスは**マルコの福音書 8章 31節**で、**人の子**（この人の子というのは、イエスがご自分に対して使われた呼び名です）は**多くの苦しみを受け、長老たち、祭司長たち、律法学者たちに捨てられ、殺され、三日後によみがえらなければならない**、と言われました。

イエスによる救いの方法とは、人の政府を転覆させることでもなければ、当時のユダヤ教の宗教指導者たちのように、人々に宗教的実践を求めることでもありませんでした。イエスはこれらとは違うひとつの目的のために来られました。つまり、死ぬことです。**ローマ人への手紙 5章 8節**に、**しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます**。とあるとおりです。そして、イエス・キリストが死なれたのは、私たちの罪は罰されなければならない、という父なる神の正当な要求への従順によるものです。聖書には、イエスが死なれたとき、イエスが罰を受け、私たちの罪の代価を支払われたと書かれています。**ペテロの手紙第一 2章 24節**に、**キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた**。とあるとおりです。しかしここで疑問がないでしょうか。なぜイエスの死は、ほかの死と違うのでしょうか？イエスの死によって、なぜ私たちの罪が赦されるのでしょうか？ここで、イエスの復活についての記述が、イエスの死がなぜ違ったのか、なぜ私たちを救うことができるのかを説明してくれるのです。

それでは、初めに読んだ聖書箇所にもどり、素晴らしいことが起きた週の初めの日曜日、そして登場人物である2人のマリアに再び注目しましょう。この時、この2人の女性は何を感じていたのでしょうか。彼女たちは、救い主と仰いでいた人物が死ぬのを目の当たりにしました。彼女たちの心は打ち砕かれていました。彼女たちは嘆いていました。彼女たちは、墓を訪れ、涙を流し、自分たちの友であり、また自分たちを罪から救ってくれるメシアだと信じていた人の弔いをしようと思っていました。このマグダラのマリアという女性は、新約聖書の中で、ほかのどの女性よりも多く言及されています。彼女は常に、弟子たちと共に、キリストに従う者の一人として書かれています。これはおそらく、キリストが彼女にどれほどのことをしてくださったかによるものでしょう。イエスが彼女のためになさったことは、ルカの福音書の第8章に書かれています。**ルカの福音書 8章 1節の後半から 2節**に、**十二人もお供をした。2 また、悪霊や病気を治してもらった女たち、すなわち、七つの悪霊を追い出してもらったマグダラの女と呼ばれるマリア**とあるとおりです。もう一人のマリアについては少しわかりにくいですが、マタイの福音書 27章に記されている、イエスの十字架の上での死を見ていた、ヤコブとヨセフの母マリアと呼ばれているマリアだと思われ（マタイの福音書 27章 56節）。ということは、彼女はイエスの12人の弟子のうち一人の母親であり、イエスと多くの時間を共に過ごし、イエスを失ったことを深く悲しんでいると考えられます。

ここで、先を読み進む前に、よみがえられたイエスを最初に見たのが女性だったということがいかに重要であり、当時の社会的にはいかに不自然であったかを理解する必要があります。女性は法廷で証言することが許されていませんでした。ですから、もし、イエスが死人の中からよみがえられたことが誰かの作り話なのであれば、その作者が、復活の最初の証人として女性を選ぶことはまずないでしょう。これが、復活が事実であり、実際に起こったということを示す最初の証拠です。作り話としてもっともらしくするには、より適切な証人が必要だったはず

です。しかし、この2人の女性こそが、最初に復活の知らせが告げられた2人の人間となったのです。2節から6節の前半を読みましょう。<sup>2</sup> **すると見よ、大きな地震が起こった。主の使いが天から降りて来て石をわきに転がし、その上に座ったからである。**<sup>3</sup> **その姿は稲妻のようで、衣は雪のように白かった。**<sup>4</sup> **その恐ろしさに番兵たちは震え上がり、死人のようになった。**<sup>5</sup> **御使いは女たちに言った。「あなたがたは、恐れることはありません。十字架につけられたイエスを捜しているのは分かっています。**<sup>6</sup> **ここにはおられません。前から言っておられたとおり、よみがえられたのです。ここで一旦止まりましょう。ごく短い時間の間に、彼女たちの中で、たくさんの感情が駆け巡ったことでしょう！まず彼女たちはイエスの死を嘆いており、その嘆きのうちに墓を訪れました。そして、次のいくつかの出来事がだいたい同時に起こったようです。地震が起きましたが、これは私たちがたまに経験するような普通の地震ではありませんでした。この地震は、何か強力で超自然的なことが起こったことを示すために発生したものです。第2節の最後に「...からである」、とあるように、地震が起きたのは、私たちが天と呼ぶ、神ご自身が住んでおられる場所から御使いが来たからです。そしてこの御使いの使命は、女性たちや番兵たちに墓が空であるのを見せるために、墓の入り口から石を転がすことでした。御使いは、イエスを外に出すために天から降りてきたのではありません。自分の力で死からよみがえることができるお方であれば、墓から出てくるのに石を転がしてもらう必要はないでしょう。これこそが、イエスを歴史上のどんな人物からも異なる存在とするのです。このことこそが、イエスが死をもって私たちの罪のためのいけにえとなることを可能にしたのです。こういうことです。イエスは神であり続けながら人となられたので、ほかの人のように、罪は持っていません。この事実は、復活によって、それを目撃したすべての人々に対して証明されました。神だけが、ご自分の力で、死んでいるご自分に対し、死人の中からよみがえり、重い石で覆われ、ローマ兵に守られた墓から出てくるように命じることができたのです。**

主の使いが降りてきて、墓の前から石を転がしている間、番兵たちはこの天からの存在の姿を前にして気を失いました。その衣が真っ白だったと書かれていることから、主の使いは、神の栄光を示していたようです。近づいてきた女性2人の心は、ここで突然、嘆きから恐怖に変わります。しかしそのとき、最高に素晴らしい言葉がこの使いによって彼女たちに告げられ、これから見ていくように、恐怖に、喜びが加えられました。**あなたがたは、恐れることはありません。十字架につけられたイエスを捜しているのは分かっています。**<sup>6</sup> **ここにはおられません。前から言っておられたとおり、よみがえられたのです。…**ところで、もし、あなたや私が葬儀に参列していて、棺桶は空で、誰かが「心配しないで、あなたの友人は死人の中からよみがえったので、棺桶には入っていません」と言ったとしたら、誰もその言葉を信じないでしょう。しかし、神からの直接の使いが、何人もかかって動かした石を転がし、生きている間に死者をよみがえらせるのをあなたも目撃した人、その人がよみがえったと告げ知らせたのなら、あなたも信じることでしょう！ここで、まさに、それが起こったのです！

誰かがよみがえったことを知ったら、次の反応としては、ほかの人々にそれを知らせるというのが自然なことでしょう。6節の続きから8節を読み、彼女たちに告げ知らせられた復活が、今度は彼女たちによって宣べ伝えられていくのを見てみましょう。**さあ、納められていた場所を見なさい。**<sup>7</sup> **そして、急いで行って弟子たちに伝えなさい。『イエスは死人の中からよみがえられました。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれます。そこでお会いできます』と。いいですか、私は確かにあなたがたに伝えました。」**<sup>8</sup> **彼女たちは恐ろしくはあったが大いに喜んで、急いで墓から立ち去り、弟子たちに知らせようと走って行った。ここで、彼女たちはまだイエスの姿を見ていません。御使いは、彼女たちに、墓の中を見てイエスがそこにいないことを確かめなさい、と言っています。しかし彼女たちは、実際にイエスの姿を見て、彼が生きていることの証拠を得たわけではありません。ですがここで注目すべきなのは、彼女たちが、イエスがよみがえられたことを信じた、ということです。私たちがイエス・キリストを自分の主であり救い主として知っているならば、彼女たちは、今の私たちと同じ状況にあったといえます。私たちはイエスを実際目で見たことはありませんが、イエスが死人の**

中からよみがえったことを信じ、そして真実として知っています。そして、その真実を知っているだけで、彼女たちはイエスの姿を見なくとも御使いが告げたことを信じることができ、イエスの最も親しい友たちに、彼がよみがえったことを伝えに走ったのです。このような知らせを告げる時は、確信を持っているべきでしょう。誰かの一番親しい人たちに、その人がよみがえったという知らせを告げた後、それは真実でなくやっぱり死んでいたとわかったら、親しい人たちは打ちひしがれることでしょう。この女性たちは、イエスが生きておられることを十分に信じていたからこそ、人々に伝えに行くことができました。今日イエスに従う者として、私たちも自分に問うてみなければなりません。私たちは、イエスが生きておられることを、人々に宣べ伝えに行けるほど強く信じているのでしょうか？

復活の記述はここで終わっていません。イエスの復活の知らせが最初に告げられたのは意外にもこの女性たちでしたが、まずイエスが姿を現されたのもこの女性たちに対してであり、生きておられるイエスを、彼女たちが最初に見ることになります。9節から10節を読みましよう。

**9 すると見よ、イエスが「おはよう」と言って彼女たちの前に現れた。彼女たちは近寄ってその足を抱き、イエスを拝した。 10 イエスは言われた。「恐れることはありません。行って、わたしの兄弟たちに、ガリラヤに行くように言いなさい。そこでわたしに会えます。」**私たちがつい最近会った人で、それから特に何も大きな出来事が起こっていないときに使う、ごく日常的な言葉です。そのような「おはよう」という簡単な言葉でイエスは彼女たちに声をかけました。もちろん、彼女たちにとって、これは数日前会った友達にまた会ったというような、ささいな出来事ではありません！彼女たちが友であり主であり救い主であるイエスを最後に見たのは、彼が十字架の上で死んだ時でした。今、イエスが彼女たちの前に現れ、既に彼女たちが信じていたイエスの復活の知らせは、救い主の顔を前にして、目に見える光景となったのです。そしてここで重要なのは、彼女たちがひれ伏してイエスを礼拝したということです。イエスがよみがえる前、彼女たちは、イエスがご自分こそ救い主であると述べているのを知っていました。イエスがよみがえる前、彼女たちは、イエスが良い方、いつくしみ深き方であることを知っていました。イエスがよみがえる前、彼女たちは、イエスという方は完全に人として、友であるラザロの墓で涙を流し、背中にむちが打たれるたびに、そして十字架の上で肉に釘が打ち込まれるとき、その痛みをすべて感じられていたことを知っていました。しかし彼女たちはいま、イエスの復活を目の当たりにし、人の罪を背負い、人の罪のためのいけにえの子羊となるため自分たちと同じ人となられた神として、ひれ伏しイエスを礼拝しているのです。イエスは、何千年もの間献げられてきたいけにえが成し得なかったことを成し遂げました。完全な人であり、同時に完全に神であるイエスが、十字架につけられ、神の怒りを受け、私たちの罪のために死に、よみがえったことで、私たちは、イエスが宣言した死に対する勝利、その同じ勝利を体験することができるのです。彼女たちは、イエスを信じ、そしてイエスを礼拝しました。私たちにも、罪の赦しを受け、私たちの創造主との関係を回復するために必要なのは、イエスを信じ礼拝することなのです。

そして、イエスを目の前に見た後も、彼女たちの使命は変わりません。むしろ、より急いでイエスの弟子たち、友たちに、イエスはよみがえられた！と伝えに行かなければなりません。あなたは既に、このよみがえられた救い主に出会っていますか。イエスに出会うということ、それは、あなたが、今日登場した女性たちのように、自分を罪から救うために死に、よみがえられたイエスを信じることです。そして、よみがえられたイエスを最初に見たこの女性たちのように、2000年後の今、イエスの救いを経験し、霊的にイエスに出会っている私たちは、救いを求めてイエスに拠り頼むすべての者に、いつかイエスを見る日がやってくるという良い知らせ、福音を宣べ伝え続けます。このイエスは、いまや墓の中にはおらず、支配者として君臨し、救いと赦しを求めてご自分のところに来るすべての人々を贖っておられます。今日、2024年の復活の日曜日が、あなたにとって、イエスに出会う日となりますように。祈りましよう。

## Matthew 28:1–10 Jesus Rose!

Christ is Risen, He is risen indeed! There are no greater words that have ever been spoken than those words. And why do I say that? Because with those words that are from our passage today, the most wonderful news that has ever been shared was spoken into the world. Our passage in the Bible, the Word of God, that I would like to read and speak from today is found in the first book of the New Testament, Matthew. And I want us to look at Matthew 28:1-10. This is the account of the first witnesses who were told that Jesus rose. Let's begin by reading the opening lines of these verses in verse 1, where we are introduced to **these first two witnesses of Christ's resurrection. Now after the Sabbath, toward the dawn of the first day of the week, Mary Magdalene and the other Mary went to see the tomb.**

Let's remind ourselves of what has led up to this point. And I want to start way, way back at the beginning. In the beginning of the Bible, we learn about the beginning of everything including humanity. [Genesis 1:1](#) tells us, *In the beginning, God created the heavens and the earth.* The final culminating aspect of God's creation of this entire universe was His creation of human beings. [Genesis 1:27](#) says, *So God created man in his own image, in the image of God he created him; male and female he created them.* God created this world and humans perfect, but something happened that caused a break between humans and our creator. What was a perfect relationship of fellowship and joy and peace between the first two humans, the animals and the rest of creation and God, our Creator was ruined with eternal consequences by the entrance into this world of sin. The book of Romans defines sin as actions that do not glorify God. [Romans 3:23](#) says, *23 for all have sinned and fall short of the glory of God...* The first man and woman failed to glorify God by breaking the one command, the one rule that God had given them. God had said do not eat from one particular tree called the "Tree of Knowledge of Good and Evil." Then in [Genesis 3:6](#) we read, *So when the woman saw that the tree was good for food, and that it was a delight to the eyes, and that the tree was to be desired to make one wise, she took of its fruit and ate, and she also gave some to her husband who was with her, and he ate.* As the representative head of the human race, the sin of the first human, Adam was passed onto every human who has ever lived since then. [Romans 5:12](#) says, *Therefore, just as sin came into the world through one man, and death through sin, and so death spread to all men because all sinned—*

So, all of us have been born with not just a predisposition to sin, but a nature that is characterized by sin and in rebellion to our creator. Even indifference towards him out of ignorance shows our sin nature. And our sin is not determined by our society we live in, but by the God of heaven and earth who created us. But God never stopped loving the humans he created and desiring to have us fully living in the joy he created for us by bringing Himself the ultimate glory. So with complete foreknowledge of the sin that humanity would commit...He knew before creation that we would sin... God determined a plan to save human beings from their sin and their ultimate eternal death in a place of punishment for that sin. That plan involved sending a Savior who would fulfill very specific prophecies so it would be clear that he was that promised Savior. So Jesus was born at the time we celebrate known as Christmas. He came as promised through the people of Israel who miraculously came into existence for that very purpose through a man named Abraham in the Old Testament. This nation gained a king named David who the Bible tells us was

promised the Savior would be directly related to. And so Jesus was born a Jew through the line of David. Prophets in the Old Testament prophesied that this Savior would be born in Bethlehem, and so Jesus was born there. But he would grow up in a small town called Nazareth rather than the place of his birth, and so Jesus did just that. When he finally at 30 years old began to preach and teach and show people that he was the Savior, the Messiah, he gathered many people to hear him, but most of those did not believe in him because he wasn't the political Savior from Rome they were expecting. Instead, Jesus says in [Mark 8:31](#) ...that the Son of Man (that's what Jesus called himself) [must suffer many things and be rejected by the elders and the chief priests and the scribes and be killed, and after three days rise again.](#)

You see, the way that Jesus would save would not be by overthrowing a human government or even asking people to do more religious practices like the Jewish religious leaders of that time. Instead he came for one purpose – to die. [Romans 5:8](#) says, [but God shows his love for us in that while we were still sinners, Christ died for us.](#) Jesus Christ died in obedience to God the Father's just demand that our sin be punished. When Jesus died the Bible says that he took the punishment and paid the price for our sin. [1Peter 2:24](#) says, [24 He himself bore our sins in his body on the tree, that we might die to sin and live to righteousness. By his wounds you have been healed.](#) The question is why was his death any different than any other death? Why does Jesus death make it possible for our sin to be forgiven? This is where this account of Jesus's resurrection comes in and shows why Jesus's death was different, and can save us.

So, let's go back that wonderful Sunday, the first day of the week and our two Marys. Think about what these two women are feeling at this point. They have watched the man they looked at as their Savior die. They are broken hearted. They are grieving. They just want to go to the tomb and weep and pay their respects to their friend, the one who they believed was their Messiah who would save them from sin. This woman, Mary Magdalene, was mentioned more than any other woman in the New Testament. She was always listed as one of the followers of Christ, along with the disciples. This probably came from how much Christ had done for her. In [Luke 8](#) we find out just what Jesus had done for her. [Luke 8:1B-2](#) says, [And the twelve were with him, 2 and also some women who had been healed of evil spirits and infirmities: Mary, called Magdalene, from whom seven demons had gone out,](#) The other Mary is a little more difficult, but is likely the Mary mentioned in [Matthew 27](#) who was at the crucifixion of Jesus and was called Mary the mother of James and Joses (27:56). That would make her the mother of one of Jesus's 12 disciples and likely someone else who had spent much time with him, and would be deeply grieving his loss.

And before we move on, we must recognize how significant and socially inappropriate it is to have women be the first ones to see Jesus alive. Women were not allowed to testify in court. If you were going to make up a story about Jesus rising from the dead, you would not have made the first witnesses of that resurrection be women. This is the first proof that we have that the resurrection is real and actually happened. A make believe story would have required better witnesses to be believed. But these two women become the first two humans to have [the resurrection proclaimed to them.](#) Read verse 2 through the first part of

verse 6. **And behold, there was a great earthquake, for an angel of the Lord descended from heaven and came and rolled back the stone and sat on it. His appearance was like lightning, and his clothing white as snow. And for fear of him the guards trembled and became like dead men. But the angel said to the women, "Do not be afraid, for I know that you seek Jesus who was crucified. He is not here, for he has risen, as he said.** Let's stop there. These women went through a lot of emotions in a very short amount of time! First they are grieving, and in their grief they come to the tomb. And it seems like these events took place somewhat simultaneously. An earthquake happened, but this was no regular earthquake like we experience regularly. This earthquake happened to signify that something powerful and supernatural had taken place. That word "for" tell us this...the earthquake came because an angel came from the place where God himself lives that we term Heaven. And his mission was to roll the stone away from the grave so that these ladies, the guards and others could see that the tomb was empty. He didn't come down to let Jesus out. Anyone who could rise from the dead under their own power doesn't need a stone rolled away to walk out of a grave. This is what made Jesus different than any other human being in history. It was what made it possible for his death to be as a sacrifice for our sins. Because he was God, who became human, while remaining God, so he would not have any sin at all like other humans. The resurrection is what ultimately proved this fact to all who witnessed it. Only God could under his own power command himself, although dead to rise from the dead and walk out of a tomb covered by a heavy stone and guarded by Roman soldiers.

While this angel was coming down and rolling the stone away from in front of the tomb, the guards fainted in the presence of this heavenly being, who by mention of his pure white garments seemed to display God's glory. The women who were approaching, suddenly moved from grief to fear. But then the most beautiful words they had every heard were spoken to them by this angel, and as we will see these words add joy to this fear they felt. **Do not be afraid, for I know that you seek Jesus who was crucified. He is not here, for he has risen, as he said...** Now if you or I were at a funeral with an empty coffin and someone told us, "Don't worry, this friend of yours is not in the coffin because they rose from the dead," I don't think any of us would believe them. But when the message is delivered by a messenger direct from God, who rolls away a stone that took many men to move, and gives you that message about a man that you saw raise dead people while he was himself alive, you believe the message! And that is exactly what happened!

The next logical reaction to finding out someone is raised from the dead is to tell other people the great news. Let's read the rest of verse 6 through verse 8, and see **the resurrection that was proclaimed to them, now proclaimed by them. Come, see the place where he lay. Then go quickly and tell his disciples that he has risen from the dead, and behold, he is going before you to Galilee; there you will see him. See, I have told you."** So they departed quickly from the tomb with fear and great joy, and **ran to tell his disciples.** Remember, these ladies have not seen Jesus yet. The angel did encourage them to actually look inside the tomb so they could verify that he was not there, but they have not actually seen Jesus to prove with certainty he was alive. But, here's what to notice, they believed that he had risen. These women were in the same situation that we are in today, if we know Jesus Christ as our Lord and Savior. We have not seen Jesus physically, but we believe and know the truth that he has

risen from the dead. And that knowledge is enough to believe what the angel tells them and to go tell Jesus's closest friends that he had risen from the dead. If you are going to share news like that with the people closest to someone, you had better be certain, because hearing he was alive and then discovering it was not true and he was still dead would be devastating to them. These women believed enough to proclaim that Jesus was alive. For followers of Christ today, we need to ask ourselves, "do we believe enough to proclaim that Jesus is alive?"

But the account does not end there. These ladies who were the unlikely first recipients of the news of Jesus's resurrection, now became the first to actually see Jesus alive as **Jesus appears to them**. Let's read verses 9-10. **And behold, Jesus met them and said, "Greetings!" And they came up and took hold of his feet and worshiped him. Then Jesus said to them, "Do not be afraid; go and tell my brothers to go to Galilee, and there they will see me."** Such a simple word that we would use everyday to people that we just saw recently when no major events had taken place. This is how Jesus greets these ladies with the simple word, "greetings." Of course to the ladies, this is no small event of seeing a friend they had just seen a few days ago! The last time they had seen their friend, their Lord, their Savior, Jesus, he was dead and hanging on a cross. Now he appears before them, and their already existing faith in his resurrection is turned to sight as they look into the face of their Savior. And here is what is important...they fell down and they worshipped him. Before he rose, they knew he claimed to be their Savior. Before he rose, they knew he was good and kind. Before he rose, they knew he was one of them, a fully human man, who had wept at the grave of his friend Lazarus and felt every blow of a whip on his back and nail in his flesh as he was nailed to the cross. But in light of his resurrection, they dropped to their knees and worshipped him as their God who had become human like them so he could take their sins on himself and become their sacrificial lamb. He did what thousands of years of sacrifices could never accomplish. When, as the one perfect human, who was at the same time completely God, went to the cross, bore God's wrath, died for our sins and rose again so we could experience the same victory over death that he himself now proclaimed. It was in Jesus they believed and it was him they now worshipped. It is him we also must believe in worship if we are to have our sins forgiven and the relationship restored with our creator.

And their face to face meeting with Jesus did not change their mission, it only made it more urgent to go and tell his disciples, his friends, that Jesus has risen! Have you met the resurrected Savior this morning? You meet him when you like these women believe in him, the one who died and rose again to save you from your sin. And just like these women who first saw Jesus, those of us who have experienced his salvation and seen him spiritually 2000 years later continue to proclaim the Good News that all who look to Jesus for salvation will see him. Not behind a grave, but ruling and reigning and redeeming all who come to him for salvation and forgiveness. Will you let Easter Sunday 2024 be the day when you meet Jesus? Let's pray.